

第三セクター等報告書

令和 8 年 7 月 1 日現在

作成日	令和 8 年 7 月 7 日
所管課	福祉安心部 福祉総務課

1 団体の概要

団 体 名	株式会社 旭川保健医療情報センター			
代 表 者 の 職 氏 名	代表取締役社長 加藤 章広		■常勤 □非常勤 ■市OB □市現職 □その他	
所 在 地	〒070-0029 旭川市金星町1丁目1番50号 旭川市医師会館内			
電 話	0166-26-3833	FAX	0166-26-3901	
e-mail	ahm_support@ahmic.co.jp			
U R L	http://www.ahmic.co.jp/			
設 立 目 的	旭川市が、昭和60年8月都市保健医療型のモデル地域として指定を受け、ニューメディア・コミュニティ構想推進のため、第三セクターとして設立した。			
設立年月日	昭和62年2月26日		主 な 出 資 者	(一社)旭川市医師会 70,788千円 (23.2%)
資 本 金 (基本金)	304,825千円			(株)旭川保健医療情報センター67,505千円 (22.2%)
市 出 資 額	71,855千円			日本電気(株) 44,389千円 (14.6%)
市出資割合	23.6%			(株)北洋銀行 9,075千円 (3.0%)
				(一社)旭川歯科医師会7,394千円 (2.4%)
				旭川信用金庫 4,965千円 (1.6%)
			(株)北海道銀行 3,844千円 (1.3%)	
			(株)旭川振興公社 3,523千円 (1.2%)	

2 団体の組織等

		理 事・ 取締役	監 事・ 監査役	計	内 訳 (人)			
					プロパー	市OB	市派遣	その他
役 員	常 勤	2		2	1	1		
	非 常 勤	8	2	10			1	9
	計	10	2	12	1	1	1	9
職 員	常 勤			25	25			
	臨 時			6	6			
	計			31	31			
民間企業経験者の登用等								

3 職員給与の状況

職員 1 人当たりの給与費 (プロパー、常勤)	職員の平均年齢	1 人当たりの給与費
	47 歳	4,982 千円

4 前年度の主な事業概要

事業の概要	各種既存システムの貸与及び機能拡張 各種システム運用保守業務 各種データ入力業務 標準化システムへの移行・稼働業務
-------	--

5 財務状況（会社法法人、公社）

（千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 支 の 状 況	営業損益	12,437	30,660	24,703
	営業収益（売上高）	295,276	364,191	424,235
	営業費用	282,839	333,532	399,532
	営業外損益	464	928	926
	経常損益	12,901	31,588	25,629
	特別損益	0	0	0
	当期利益	4,866	19,404	12,999
	繰越利益剰余金前期末残高	136,403	141,270	159,598
	繰越利益剰余金当期末残高	141,270	159,598	166,190
	資産	506,836	528,712	527,932
財 産 の 状 況	流動資産	282,772	353,278	272,437
	固定資産	224,064	175,434	255,495
	負債	120,111	123,561	115,606
	流動負債	40,166	50,980	30,742
	固定負債	79,944	72,580	84,864
	資本	386,726	405,151	412,327
	資本金	304,825	304,825	304,825
	剰余金・欠損金	81,901	100,326	107,502

※端数処理により合計値が合わない場合があります。

6 市の財政的関与及び委託料等の状況（前年度）

区 分	金 額 （千円）	備 考
補助金	—	
市の貸付金	—	
損失保証契約に係る債務残高	—	
損失補償の額	—	
債務保証契約に係る債務残高	—	
債務保証の額	—	

委託料	2 9 6, 6 1 4	
旭川市保健福祉情報システムの標準化業務	6 9, 0 8 0	
就学事務等統合システム標準化対応業務	4 7, 9 6 0	
汎用機システム保守運用業務	2 9, 9 2 2	
業務システム最適化の先行リリースに係る運用業務	2 4, 8 1 6	
医療費助成処理システム移行対応業務	1 8, 4 8 0	
標準化対応の内令和 7 年度分(児童手当)	1 6, 0 6 0	
標準化対応健康管理システム(母子保健)移行業務	1 5, 3 5 6	
検診等システムの標準化対応業務	1 1, 3 9 6	
標準化システム保守管理等業務(障害福祉課)	8, 6 4 6	
市民課関連システム運営作業等支援業務	5, 2 8 0	
未熟児養育医療給付システム標準化対応業務	3, 9 6 0	
国民健康保険レセプト処理システム管理業務	3, 9 6 0	
特定健診・特定保健指導システム管理業務	3, 9 0 4	
医療費助成処理システム保守等業務	3, 6 7 3	
医療費助成処理システム改修業務	3, 5 6 4	
母子保健情報システム保守管理等業務	3, 1 5 5	
児童手当等システム運用管理保守業務	2, 9 0 4	
児童手当システム保守等業務	2, 8 1 2	
旭川市育英事業システム運用管理保守業務	2, 0 9 4	
保健福祉情報システム運用管理保守業務	2, 0 0 2	
がん検診・予防接種・結核健診システム管理業務	1, 9 9 7	
医療費助成処理システムパッケージ管理業務	1, 7 8 2	
就学事務等統合システム保守等業務	1, 7 2 9	
がん検診システム保守等業務	1, 0 0 3	
その他の業務	1 1, 0 7 9	1 業務 100 万円未満、38 業務分
その他(使用料及び賃借料)	4 6, 1 7 7	
保健福祉情報システム賃貸借料	2 8, 8 0 2	
学校給食支援システム賃貸借料	8, 5 5 4	
就学事務等統合システム賃貸借料	2, 0 6 8	
狂犬病予防システム賃貸借料	1, 8 0 1	
乳幼児統計システム賃貸借料	1, 7 4 9	
特定健診・特定保健指導システム賃貸借料	1, 3 4 0	
その他の業務	1, 8 6 3	1 業務 100 万円未満、7 業務分

様式 8

経営診断指標

損益計算書、貸借対照表等の財務諸表に基づきそれぞれ記入してください。

(会社法法人、公社)

	指 標	計 算 式	数 値
収 益 性	売上高総利益率	$\frac{\text{売上高} - \text{売上原価}}{\text{売上高}} \times 100$	84.95 %
	売上高販管費比率	$\frac{\text{販売費及び一般管理費}}{\text{売上高}} \times 100$	79.12 %
	売上高営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100$	5.82 %
	売上高経常利益率	$\frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times 100$	6.04 %
	売上高当期純利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times 100$	3.06 %
	自己資本当期純利益率	$\frac{\text{税引前当期純利益}}{\text{自己資本}} \times 100$	6.22 %
	総資本純利益率	$\frac{\text{税引前当期純利益}}{\text{総資本（負債・資本合計）}} \times 100$	4.85 %
安 定 性	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	886.21 %
	累積欠損の自己資本 に対する比率	$\frac{\text{累積欠損}}{\text{自己資本}} \times 100$	— %
そ の 他	補助金収入依存度	$\frac{\text{補助金}}{\text{収入額}} \times 100$	— %